

**岸和田市市制施行 100 周年記念事業 第 8 回実行委員会
会議録（概要）**

会 議 名	岸和田市市制施行 100 周年記念事業 第 8 回実行委員会
開 催 日 時	令和 5 年 3 月 24 日（金） 13：00～14：45
場 所	岸和田市役所新館 4 階第 1 委員会室
出 席 委 員	永野会長、中井副会長、西田副会長、浦田委員（代理）、小林委員（代理）、音揃委員、善野委員、井上委員、泉本委員、笹部委員、根来委員、寺田委員、中川委員、室田委員、竹代委員、松阪委員、米田委員、齊藤委員、笠松委員、横山委員、湯浅委員、 計 21 名
欠 席 委 員	七野委員、大西委員、今口委員、寺内委員、澁谷委員、宮口委員、池内委員、田畝委員、平松委員、山原委員、谷口監事、閑陸監事 計 12 名
関 係 者	原部会長、中井氏（株式会社ジェイコムウエスト）
事 務 局	西川総合政策部長、高木担当長、羽室主任、前田主任、奥担当員
会 議 事 項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開 会 2. 議 事 <ul style="list-style-type: none"> 議案第 16 号 冠事業の承認について 議案第 17 号 令和 5 年度 岸和田市市制施行 100 周年記念事業実行委員会 収支予算（案） 議案第 18 号 令和 5 年度 岸和田市市制施行 100 周年記念事業実行委員会 事業計画（案） 3. 報 告 <ul style="list-style-type: none"> 報告第 23 号 事業部会の実施状況について 報告第 24 号 「キッチンカーマルシェ賑わい創出事業～きしめしグランプリ～」について 報告第 25 号 「岸和田城 EXPO～未来への想い TAKEAKARI～」について 4. その他 5. 閉 会
会 議 内 容	
事 務 局	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 <p>岸和田市市制施行 100 周年記念事業第 7 回実行委員会を開会する。</p>

	<p>本日の出席委員は33名中21名であり、岸和田市市制施行100周年記念事業実行委員会規約第7条第3項に定める、委員の過半数の出席があるため、本会議が成立していることを報告する。</p> <p>会議の主宰を規約第7条第1項により、会長が務めることとなっているので、実行委員会会長である永野市長に司会進行をお願いする。</p>
永野会長	<p>岸和田市市制施行100周年記念事業実行委員会の皆様におかれましては、岸和田市市制施行100周年記念事業の推進に大きなお力添えをいただき、感謝申し上げます。市制施行100周年を迎えるにあたり、100周年の年が盛大に盛り上がることは良いことであるが、大切なのは101年目をもっと豊かに、もっと前進させることだという思いをもって、100周年記念事業をスタートさせた。100周年を機に、様々な取組を市民の皆様とともに行うことによって、岸和田のエネルギーを高めていこうな1年にしたいと思い進めてきて、今日という日を迎えた。まだ残っている事業もあるが、今日まで、来年度以降も成長できるような素晴らしい歩みをしてきたと思う。今後も引き続き、よろしくお付き合いいただきたい。</p>
	<p><u>2. 議事</u></p>
永野会長	<p>議案は3件。 議案第16号について事務局より説明する。</p>
事務局	<p style="text-align: center;"> <議案第16号「冠事業の承認について」> 資料に基づき説明 説明後、質疑応答 </p>
委員一同	<p style="text-align: center;">質疑なし</p>
永野会長	<p>議案第16号「冠事業の承認について」お諮りする。承認いただける場合は拍手をお願いする。</p>
委員一同	<p style="text-align: center;">拍手</p>
永野会長	<p>議案第16号は承認された。 続いて、議案第17号及び議案第18号について、事務局より一括して説明する。</p>
事務局	<p style="text-align: center;"><議案第17号「令和5年度 岸和田市市制施行100周年記念事業</p>

	<p>実行委員会 収支予算（案）」及び 議案第 18 号「令和 5 年度 岸和田市市制施行 100 周年記念事業 実行委員会 事業計画（案）」 資料に基づき説明 説明後、質疑応答</p>
委員一同	質疑なし
永野会長	議案第 17 号「令和 5 年度 岸和田市市制施行 100 周年記念事業実行委員会 収支予算（案）」及び議案第 18 号「令和 5 年度 岸和田市市制施行 100 周年記念事業実行委員会 事業計画（案）」についてお諮りする。承認いただける場合は拍手をお願いする。
委員一同	拍手
永野会長	議案第 17 号及び議案第 18 号は承認された。
	<u>3. 報告</u>
永野会長	報告は 3 件。 事業部会の部会長であり、岸和田商工会議所の専務理事、原様にお越しいただいているので、部会長よりご説明いただく。
原部会長	前回の第 7 回実行委員会以降、事業部会については、1 回開催した。 主な議題としては、実行委員会事業である「キッチンカーマルシェ賑わい創出事業～きしめしぐら ンプリ～」について、応募作品の一次審査を行った。 詳細については、事務局から説明する。
事務局	<p>「報告第 23 号「事業部会の実施状況について」」 資料に基づき説明 説明後、質疑応答</p>
委員一同	質疑なし
永野会長	続いて、報告第 24 号について、委託事業者である株式会社ジェイコムウエスト様より説明す

	る。
ジェコムWEST	<p>「報告第 24 号「キッチンカーマルシェ賑わい創出事業～きしめしグランプリ～」について」</p> <p>資料に基づき説明</p> <p>説明後、質疑応答</p>
竹代委員	クロージングイベントに知人等も誘いたいと考えているが、100 円クーポン券付きチラシをいただくことはできるか。
ジェコムWEST	ご来場いただく皆様に受付にて同様のチラシを配布するため、皆様にクーポン券を利用してきしめしを食べていただくことができる。
寺田委員	当日、駐車場は整備されているか。また、たくさんの来場者が見込まれる中、車いすでの移動は可能な状態か。
ジェコムWEST	駐車場については、南海浪切ホールの地下駐車場をご利用いただくことができるので、地下駐車場からエレベーターを利用し、会場までお越しいただける。会場が混雑したとしても、スタッフを十分に配置するため、車いす利用者等への配慮はしっかりできるように準備できている。
永野会長	続いて、報告第 25 号について、事務局より説明する。
事務局	<p>「報告第 25 号「岸和田城 EXPO～未来への想い TAKEAKARI～」について」</p> <p>資料に基づき説明</p> <p>説明後、質疑応答</p>
委員一同	質疑なし
	<u>4. その他</u>
永野会長	<p>本日の実行委員会は、今年度の締めくりとなるので、委員の皆様、原部会長から一言ずつご挨拶いただきたい。</p> <p>皆様には、予算がない中で、100 周年記念事業を通じて初めての取組をたくさん行っていただいた。市民、各種団体、行政がそれぞれ初めてのことに挑戦したということが、岸和田の血となり、肉となり、骨となっていこう。また、来年度以降、民間の活動の中で、今回やってみたことをさらに充</p>

泉本委員	<p>実らせていくことが、市民の皆様にとっての生活のしやすさや岸和田の魅力を高めることになると思う。皆様に 100 周年記念事業にご協力・ご尽力いただいたこと、重ねて感謝申し上げます。</p> <p>岸和田市歯科医師会主催の「歯と口の健康フェスティバル」を、市民冠事業として実施した。コロナ禍ということで、歯並び相談などの啓発事業は行えず、ポスターや習字の表彰事業のみを行った。今年度で 51 回目（51 年目）を迎え、昨年度の 50 回目（50 年目）を記念して現在遅ればせながら 50 周年記念誌を作製しているところである。作製する過程で、これまでの経過や歴史を学ぶことができ、岸和田市の 100 周年についても、何か大きいことをするのではなく、過去の歴史を見つめて未来につないでいくことが大切だと感じた。</p>
井上委員	<p>「タイムカプセル開封セレモニー」を見に行かせていただいた。30 年前に小中学生だった方々が集まり、それぞれパートナーや子どもを連れて参加されている姿を見て、次世代へとつながっていく情景に感心した。これからまた 30 年、市と市民と一緒にがんばっていけたらと思う。また、城下町泊実証実験について、30 名限定ではあったが、今後の岸和田市に希望のもてる事業だと思ったので、対象や人数、回数を増やすなどして次回以降の実施を考えていただきたい。ヨーロッパの都市との姉妹都市提携については、産業振興や市民の幸福度の向上など互いのメリットを考えなら、慎重に機を見て進めていただきたい。</p> <p>なお、ロゴマーク等の使用については今年度内ということによろしいか。</p>
事務局	<p>100 周年記念グッズなど、引き続きご利用いただくことは問題ないが、事業期間はあくまで令和 5 年 3 月末までなので、4 月以降グッズの積極的な配付やロゴマークを使用して新たに何かを作製することは避けていただきたい。</p>
善野委員	<p>第 1 回目の実行委員会からおよそ 2 年間会議にも参加させていただき、岸和田市公園緑化協会としても、協賛事業で「ミズノビクトリークリニック」を開催し、井上康生氏を招聘して講演会を行ったり、子どもたちと柔道をするというような機会を設けた。PR 不足もあり、参加人数は少なかったが、参加者にとっては励みになるような事業をできたと思う。100 周年はひとつの通過点であるので、これを契機に岸和田市を活性化していくことができればと思う。</p>
音揃委員	<p>みなとオアシス岸和田運営協議会で、協賛事業として、観光大使の鳥羽一郎氏を招いて「チャリティーコンサート&きしわだ 100 フェス」を行った。100 周年を機に岸和田が誇る漁業をもっと振興していただきたいと思う。</p>
小林委員	<p>岸和田城周辺で行われた事業については、協力・協賛・共催等させていただいた。これから岸和</p>

<p>浦田委員</p>	<p>田がどうなっていくかが大事だと思うので、引き続き微力ながら応援していきたい。</p> <p>100周年の今がピークでこれから下がっていくようなことではいけない。並松町のだんじりや、我々岸和田市医師会も100周年を迎えるが、100年でリセットするのではなくしっかりと伸ばしていくためにも、子どもたちにも理解いただけるよう、歴史や重みをわかってもらえるような教育をし、子どもたちが岸和田に住んでいて良かった、50年後に50年前の100周年がとていいものだったとわかってもらえる地域になればと思う。</p>
<p>笹部委員</p>	<p>岸和田シティプロモーション推進協議会が実行委員会に選ばれ、いろんな形で行政がどのような活動しているか、関係団体がどのように動いているかがよくわかり、勉強になったので、感謝申し上げます。市民に何ができるかということを考え、蜻蛉池公園で花火等のイベント「第1回 kcp 岸和田未来花火 ～ウチらの100円募金花火～」を実施した。協賛事業ということで補助金100万円が交付決定されていたが、多額のご寄附を賜り、実際にはもっと少ない補助金額となった。一方で、もっとたくさんの花火を打ち上げれば良かったと、少し反省している。本日、100周年の記念誌を拝読し、行政だけでなく市民みんなで100周年をお祝いするという思いが1冊に詰まっていると感じた。特にすぐろくは出来が良く、ぜひとも小学校等に普及させていただきたい。行政で作製したと思えないほどの記念誌に感激している。</p>
<p>根来委員</p>	<p>岸和田市社会福祉協議会と行政とはこれまで一体となって活動してきた中で、100周年に際して社会福祉協議会として目立った行事ができなかったことが顧問として心苦しいところであったが、社会福祉協議会会長のつながりで「第1回 kcp 岸和田未来花火 ～ウチらの100円募金花火～」の際に自衛隊にお越しいただき、車両展示などを子どもたちが喜んでくれたという報告を受け、少しでも貢献できたのではないかと安心した。</p>
<p>寺田委員</p>	<p>市制施行70周年時からお声がけいただき、いろいろと参画させていただいた。100周年ということで、これまで以上の規模で事業実施等がされ、良かったと思う。記念誌を拝読し、岸和田の歴史等がよくわかり、大変良いものであると思うので、ぜひ市民みんなに共有させていただきたいと思う。</p>
<p>中川委員</p>	<p>市冠事業の「ましわだ男女共同参画フォーラム」でパネリストを務めたが、とても勉強になった。また、その際の写真や岸和田女性会議について記念誌にも掲載いただいた。記念誌については、堅苦しくなく親しみやすい仕上がりとなっており、とても良いと思う。岸和田の歴史・文化・伝統は素晴らしいものだと思うので、今後もっと前面にそれらを押し出していただき、「岸和田城 EXPO～未来への想い TAKEAKARI～」のような事業が今回限りでなくこれからも続けていっていただければと思う。</p>

室田委員	<p>「第 65 回市民スポーツ大会」を市民冠事業として実施した。令和 2 年、3 年は開催できなかったが、今年度は制約がある中でも 100 周年を記念して開催することができ、大変良かったし、令和 5 年度についても、前を向いてがんばっていけるのではないかと思う。23 競技団体それぞれが努力し、5,000 名以上の人がいちろんな形で参加し、盛大にできたので、来年度以降はもっとがんばっていききたい。</p>
竹代委員	<p>岸和田市青少年指導員協議会も 60 周年を迎える中、協賛事業として 60 周年記念式典を含め「見つめよう未来～青少年の健やかな成長を～」を開催することができた。協議会事務局である生涯学習課には大変がんばっていただき、実行委員会の事務局の方々にもがんばっていただいたこと、感謝申し上げます。事業実施に際しては、集客に苦労した。人々の心を動かすためには、子どもの健全育成が大切であると思う。</p>
齊藤委員	<p>岸和田文化事業協会では、自泉会館において「佐佐木勇蔵コレクション『短冊に見る日本人の美意識』」を市民冠事業として実施した。岸和田には経済界の人間であっても芸術を愛する人がいらっしやることに感心し、こういった先人を見習わなければならないと思われた。また、協会が 20 周年を迎えたので、子どもたちと楽しいことをしたいと思い「桃と赤鬼」という音楽劇を開催した。人形劇団クラルテ草創期のメンバーである松本則子氏が脚本を、豊田光雄氏が音楽を担当され、また子どもたちがとてもがんばってくれたことが嬉しかった。「岸和田城 EXPO～未来への想い TAKEAKARI～」開催期間中に自泉会館に竹あかりを設置し、ホール内でストリートピアノを実施し、7 日間に世代を問わず 200 名以上が参加され、岸和田は音楽のまちになり得ると感じた。101 年目からは、文化芸術をもっと身近に感じられる企画をつくり広げていくことが我々の使命だと思っている。</p>
米田委員	<p>100 周年の記念式典のビデオ映像を制作させていただき、大変光栄であった。制作にあたって、久米田高校のダンス部と太鼓部の皆さんには暑い中本当にがんばっていただいた。また、中学生議会を直に見て、これからの岸和田を背負っていく彼らは力強いと心から思った次第である。各事業において集客に問題があるという話も出たが、地元のケーブルテレビ会社として、これからも地元の情報を発信していきたいと思う。取材にも伺わせていただくが、各々でスマートフォン等で映像を撮って発信をしていただき、テレビ岸和田で投稿を受け付けてケーブルテレビでさらに発信していくことができると考えている。101 年目以降も皆さんとともに情報発信を続けていければと思う。</p>
松阪委員	<p>市冠事業として「地区市民協議会交流研修会」を実施したが、改めて、岸和田の 100 年の歴史を学ばせていただいた。特に、コロナ禍ということで、岸和田で過去に流行った疫病や災害などに</p>

	<p>スポットを当て、大変有意義な交流研修会となった。ここまで各種事業が滞りなく実施できたことは、皆さんが心をひとつにしてきたからだと思う。記念誌については、読みやすく、子どもたちにもわかりやすい内容になっていると思うので、ぜひより多くの施設に配架していただき、たくさんの人に岸和田について知ってもらおう機会となればと思う。</p>
<p>笠松委員</p>	<p>まちを美しくする市民運動推進協議会内での役員変更に伴い、第7回の実行委員会から参加させていただき、最初はわからないことだらけであったが、こうやって皆さんの話を伺い、ようやく主旨・目的が理解できた。岸和田は祭りのイメージが強いので、これからはもっと他の印象をもってもらえるよう、みんなで考えていかなければならないと思う。きしめしのキッチンカーについては、様々なスポーツ大会などイベントに出店していただければ良いのではないかと思う。</p>
<p>横山委員</p>	<p>岸和田の浜手で生まれ、育ってきた。岸和田は素晴らしいまちであると思っている。</p>
<p>湯浅委員</p>	<p>100周年記念事業が、関係団体、教育機関等、全市挙げて取り組まれてきたことに敬服している。事業内容も多岐にわたり、それぞれよく練られた企画であると思うが、ひとつ残念なのは100周年記念事業について知っている人が少ないことである。これだけ素晴らしい事業が展開されているのにもったいないと思う。ホームページや広報紙を活用されているかとは思いますが、市民に浸透させるのは難しいとも思うので、もっと市民に関心をもってもらえる方法はないだろうかと考えている。これから岸和田が発展するんだということを市民の皆さんに周知できる企画や広報をもっとやっていただけるとありがたいと思う。</p>
<p>原部会長</p>	<p>これだけの団体が集まり、協力し、ここまでやってこられて良かったと思っている。事業部会で部会長を務め、カウントダウン事業をどうするかを考えたり、協賛事業や実行委員会事業の委託事業者の選定を行ったり、きしめしの一次審査をしたりなど、心苦しい役どころであったと思う。また、スケジュールが決まっている中、追われるように事業部会を開いてきたが、事務局も大変だったと思う。これから、次の100年に向かってまた皆さんとがんばってきたい。</p>
<p>西田副会長</p>	<p>ここ数年、岸和田の名物イベントがなくなりつつある中で、新たに名物となるようなイベントをつくっていかねばならないのではないかと考えている。100周年記念事業として行われた各種イベント等も、ぜひ今後とも続けていただき、市内外の方々に喜んでいただけるイベントを皆様とともにつくっていかれたらと思う。事業期間はもうすぐ終了となるが、今回できたつながりを途切れさせることなく、皆様とともに岸和田を盛り上げていきたいので、今後ともよろしく願います。</p>
<p>中井副会長</p>	<p>皆様のご挨拶を聞いて、岸和田をどれだけ愛しておられるか、どれだけ問題意識をもって物事を</p>

<p>事務局</p>	<p>みておられるのがよくわかった。そしてそれが 100 周年記念事業を進めてこられた大きなエネルギーだと思う。皆様の心の中に新しい種が蒔かれていると思うので、次に向かってまた取組を進めていけるだろう。これまでの皆様のご協力とご尽力に対し、深く感謝申し上げます。事務局におかれましても、今後とも市民の皆様のためにご協力をお願いする。</p> <p><u>5. 閉会</u></p> <p style="text-align: center;">《事務連絡》</p> <p>第 9 回の実行委員会は、令和 5 年 7 月頃を予定している。開催にあたっては、事務局より別途ご案内する。</p> <p style="text-align: center;">《解散》</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
------------	---